

## 「湯梨浜町過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画（案）」に係る パブリックコメント（結果）

「湯梨浜町過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画（案）」に係る住民の皆さまのご意見を募集したところ、4名の方から4件のご意見をいただきました。

つきましては、いただいたご意見の概要とこれらに対する町の考え方を公表します。

今回いただいたご意見等は、計画策定の参考とさせていただくほか、今後の施策の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

### 1. パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見の募集期間 令和3年7月26日（月）から8月6日（金）
- (2) 意見の応募者数及び件数 4名（4件）
- (3) 提出方法の内訳

	募集箱	郵送	ファックス	Eメール
人数	2	0	1	1

### (4) 意見の概要と町の考え方

番号	内容	意見の概要	担当課	意見に対する町の考え方
1	過疎について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何十年同じことを言い続けているのか。変わらないから結局過疎になっている。</li> <li>・もっと今いる若い世代に目を向けて交流し、会話をする場を設けるべきである。過疎問題について、もっと真剣に考えるべきである。</li> <li>・計画に定める主な内容はすべて否定する。そして全てに改善・改良の余地があると思う。</li> </ul>	企画課	<p>本町では、平成2年に泊地域が過疎地域の指定を受けて以来、計画的に過疎対策を推進しています。人口減少に歯止めをかけることは容易ではありませんが、引き続き積極的な移住定住施策を展開するとともに、少数社会であっても安心して共に暮らすことができる地域づくりを推進します。</p> <p>若い世代が交流できる地域活動等の支援は引き続き行います。また、町の施策について、具体的な提言などございましたら、町の</p>

				ホームページなどから、町民の皆様へ提言、アイデア等をいただく「町民の声」のページを設けていますので、メール等で送付いただければ幸いです。
2	泊地域こども園の新設統合について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度に「泊地域こども園在り方検討委員会」は近い将来、新設統合が望ましいとの意見書を提出した。</li> <li>・あさひこども園舎の耐用年数はあと22年もあり、しかも両園合わせてもあさひこども園の定員数（100人）に収まるのに、なぜあさひこども園の近くに新設なのかを地域住民に丁寧に説明する必要があると思う。</li> <li>・また、それまでの期間において、同意見書の付帯意見「統合する前の2つのこども園において、その魅力について情報発信しながら、園児数が増となるように努力されたい」をより一層推進していただきたいのと同時に、両こども園保護者の交流事業や情報提供を通してスムーズに統合できることを望む。</li> </ul>	子育て支援課	平成29年度に「泊地域こども園あり方検討委員会」から提出された意見書に基づき「新設統合」に向けて、現在の園児数は、わかばこども園の方が多くなり、建設場所も含め検討中です。決定前には、地域住民の方への説明と意見をいただくための対応をさせていただきます。また、両こども園の活動について情報発信に努めるとともに、R2.R3は、コロナ感染症予防のため、交流活動を縮小しておりますが、機会あるごとに年齢ごとの児童・保護者等の交流事業を企画していきます。
3	過疎地域における情報化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書には、TCCによる光通信による情報通信の高度化、インターネットの高速化を町内全域において整備されており、インターネットの加入率の向上を目標としているが、NTTを始めとした通信事業者に</li> </ul>	企画課	本町では、羽合・東郷地域の一部に民間事業者が運営する光ケーブルによるインターネットサービスがありますが、TCCが今年2月からインターネット超高速（1ギガ）サービ

		<p>よる光通信の整備は町内に格差が生じており、過疎指定の泊地域は羽合・東郷地域において遅れているのが現状である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これでは情報通信整備が整っているとは言い難く、通信サービスの整っていない泊地域に居住する魅力は下がってしまうと思われる。過疎指定地域であるからこそ、行政から通信事業者に働きかけてさらなる通信サービスの向上を図っていただきたい。</li> <li>・また、インターネットの加入率の指標がTCC加入の一択のみでは評価するのに不十分であると考え。</li> </ul>		<p>スを新設されたことにより、民間のインターネットサービスと遜色はなくなったと考えています。</p> <p>民間事業者の無線によるインターネットサービスもある中、TCCのインターネット加入率のみで情報化の推進度合を評価することは不十分な点もありますが、その加入率の上昇度合いは全体を測る一つの目安になりますので、指標として設定したものです。</p>
4	墓地の管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲坂墓地含む泊地域全体の墓地の管理は主に高齢者が行っている。管理をする高齢者が亡くなったり、また後継ぎがないことから放置されている墓地もある。</li> <li>・今後人口が益々減少し、管理が一層難しくなる。少人数でも管理できるような体制を町としても検討いただきたい。</li> <li>・また、稲坂墓地には危険箇所もあるため、整備、改修などの対応をしていただきたい。</li> </ul>	町民課	<p>現在、墓地の管理にあつては、基本的に「寺院」、「地元の墓地管理組合」等をお願いしているところです。</p> <p>昨今、「管理をする高齢者が亡くなったり、また後継ぎがないことから放置されている墓地もある。」とのことですが、全町の墓地の面積は広大であり町が一括管理するのは困難です。</p> <p>草刈等、通常の維持管理であれば、町シルバー人材センター等のご活用も検討していただければと思います。</p> <p>また、「稲坂墓地には危険箇所もあるため、整備、改</p>

				修などの対応をしていた だきたい。」につきまして は、現行の町との管理規程 に基づいて可能な限り予 算化し、対応して行けるよ う検討します。
--	--	--	--	---